

勝山高校生の声(Voice)をお届け！

勝高 Voice

第 1 号

平成30年 4月12日発行

岡山県立勝山高等学校

TEL (0867) 44-2628

URL <http://www.katuyama.okayama-c.ed.jp/>



第1号では、勝山高校の「夢現プロジェクト」(総合的な学習の時間)の成果発表の場である普通科夢現プロジェクト発表会、そしてビジネス科学習発表会の生徒感想を紹介します。

普通科夢現プロジェクト

発表テーマ：岡山県北部における地域教育共創

発表者：福本 一成 大森 未稀

地域の教育現状について、入学から発表までの2年間を通じて調べてきました。また企画リーダーとして参加した「サマースクール」では、様々な視点から工夫しました。今後も続いていくことを願います。タイトルにある『共創』のように、教育とは1人で創り上げるものではなく、「同志」と共に創り上げていくものだと思います。

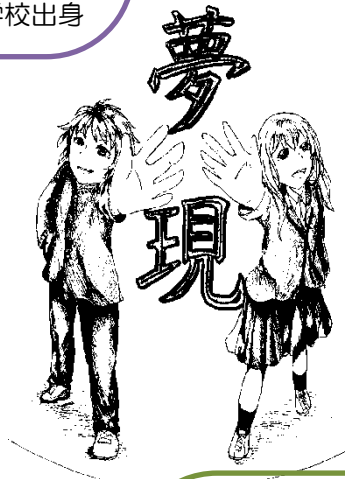
福本 一成 (3年) 久世中学校出身

サマースクール
(学習指導ボランティア)



発表テーマ：これ、どうやったら売れるんですか？

フリマアプリについて心理学などの視点で調べました。以前から身近な出来事として疑問を持っていたため、楽しんで調べることができました。どのようにパワーポイントや発表原稿を工夫すると分かりやすいかを考えること、短い時間でまとめることが難しかったです。どうしたら売れるのかを調べることで、将来何がしたいかをはっきりさせることができました。氏平 達也 (3年) 鏡野中学校出身



夢現全体発表会



発表テーマ：心理的に見る修造の好感度

発表後の拍手と、友達や先生からの温かい言葉は、今後の研究への大きな励みとなりました。「夢現プロジェクト」が無ければ、将来に向かって行動を起こそうとしない甘い考えの自分が存在していたでしょう。中学三年三学期、迷った末変更した第一志望校の勝山高校は、私に「行動力」と「未来を創造する力」を与えてくれました。

高谷 芽生 (2年) 落合中学校出身

発表テーマ：「猿が去るのを食い止めろ！」

発表者：小野田 凌太 木村 彩香 金田 修弥
先原 諒 樋口 萌々花

私は、勝山高校に入学する前は「夢現プロジェクト」とはどのような授業なのか全く見当が付きませんでした。しかし授業を進めていくうちに、夢を実現させるプロジェクトだと理解し、発表会までの期間は仲間と協力しプロジェクトを進めていくことができました。この体験を生かし、今後の高校生活を充実させていきたいと思います

小野田 凌太 (2年) 勝山中学校出身

夢現プロジェクト発表会実行委員

私たちは準備から本番までの会場の運営をしました。発表者がスムーズに発表できるように頑張りました。リハーサルから本番まで実行委員全員で話し合って、良い夢現プロジェクトになるよう努力しました。この経験を将来に活かしていきたいと思います。

井原 茜 (3年) 勝山中学校出身
実行委員 (総務)

僕は、夢現発表会でプロジェクターの仕事をしました。プロジェクターの操作などが分からなかった僕に、先生や先輩が丁寧に教えてくださり、そして一緒に仕事をした友達とも内容を確認し合ったりして、本番は失敗が無く終わることができました。来年も実行委員をしたいと思っているので、今年よりも素早く行動できるようにしたいです。

廣瀬 健人 (2年) 大佐中学校出身
実行委員 (舞台)

ビジネス科学習発表会

ビジネス科学習発表会は、ビジネス科3学年が一緒に集まる貴重な場です。各学年に分かれて発表をし、自分が一番伝えたいことは何か、どうしたら相手に分かりやすく伝えられるかなどの工夫が見どころです。発表をする側も聞く側も、この場を通して学べたことがたくさんあり、とても良い経験になったと思います。

小坂 麻里亜 (3年) 勝山中学校出身

2年生は7月にインターンシップを行います。自分で行きたい事業所に電話をして許可をもらい、そこで3日間、実際に事業所で仕事を体験させていただきます。ビジネス科学習発表会では、体験したことをポスターにまとめて、グループの人に聞いてもらうという、ポスターセッションを経験できます。

松尾 寿樹 (3年) 久世中学校出身

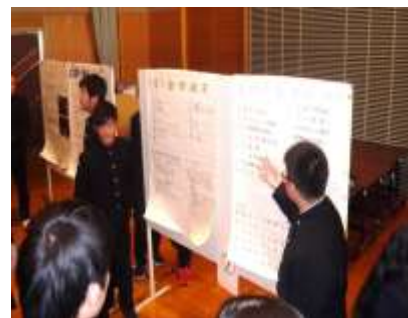
プレゼンテーション



勝山高校ビジネス科では地域を盛り上げるために、1年の時に“ふるさと勝山もみじ祭り”に参加しています。私たちのグループは、販売実習をしました。日本各地から有名な御菓子を仕入れ、販売をしました。POP作りや店舗のレイアウトなど大変でしたが、やりがいがあり、クラスの団結力を高める良い機会になりました。

長道 いくみ (2年) 落合中学校出身

ポスターセッション



“ふるさと勝山もみじ祭り”では、ソーランに参加しました。オリジナルの踊りを考え、衣装も手作りし、とても大変でしたが、地域の方々やクラスの仲間・先輩・先生方とふれ合うことができ、楽しく、有意義な時間になりました。

植田 栞 (2年) 勝山中学校出身